

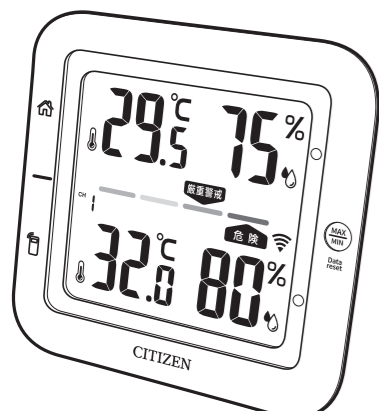
取扱説明書

シチズンコードレス温湿度計(マルチチャンネル対応)THM527専用 増設用オプション

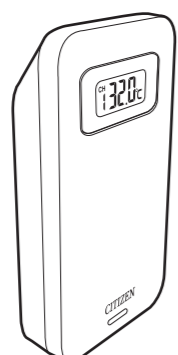
MU-THM527 本体(親機)

TR-THM527 子機センサー

- ご使用前に本書を必ずお読みください。
- 本書は保証書を兼ねています。紛失しないよう大切に保管してください。
- ご使用中は必ず本書をお手元に置いてください。



本体(親機)
MU-THM527



子機センサー
TR-THM527

安全上のお願ひ

ご使用前に、この「安全上のお願ひ」をよくお読みください。

警告	人が死亡または重傷を負う可能性が想定される場合
注意	人が傷害を負ったり、物的損害*の発生する可能性が想定される場合

*物的損害とは、家屋、家財および家畜、ペットにかかわる拡大損害を示します。

禁止 してはいけない「禁止」内容です。

強制 必ず実行していただく「強制」内容です。

警告 ペースメーカーなど植込み型医療機器の装着部位近くでは使用しないでください。
→子機センサーは微弱ですが電波を使用しているためペースメーカーなどに影響を及ぼすおそれがあります。

警告 本体と子機センサーを分解・修理・改造をしないでください。
→事故やけがなどのおそれや、故障の原因になります。

警告 電池の液が目に入ったり、皮膚に付着したときは、すぐに多量の水で洗い流し、医師の治療を受けてください。

警告 本体と子機センサーは、火気、熱気の近くで使用しないでください。
→熱くなり、やけどをする場合があります。

警告 本体と子機センサーのすき間や穴、および金具などに指を入れないでください。
→事故やけがの原因になります。

注意 古い電池と新しい電池を同時に使用しないでください。指定の電池以外は使用しないでください。

注意 電池の⊕⊖の向きを間違えないようにしてください。
→漏液、発熱、破裂などをおこし、破損の原因になります。

注意 充電式電池を使用しないでください。
→正確に測定できない場合があります。

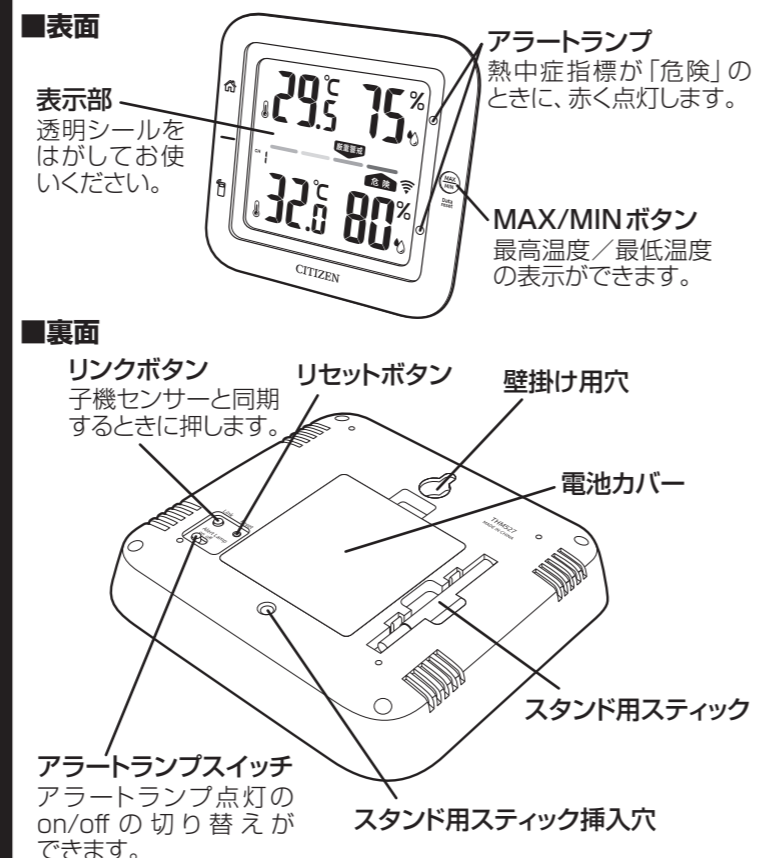
注意 携帯電話やマイクロ波治療器などの近くで使用しないでください。
→誤動作して正確に測定できない場合があります。

本体(親機)ご購入の方へ

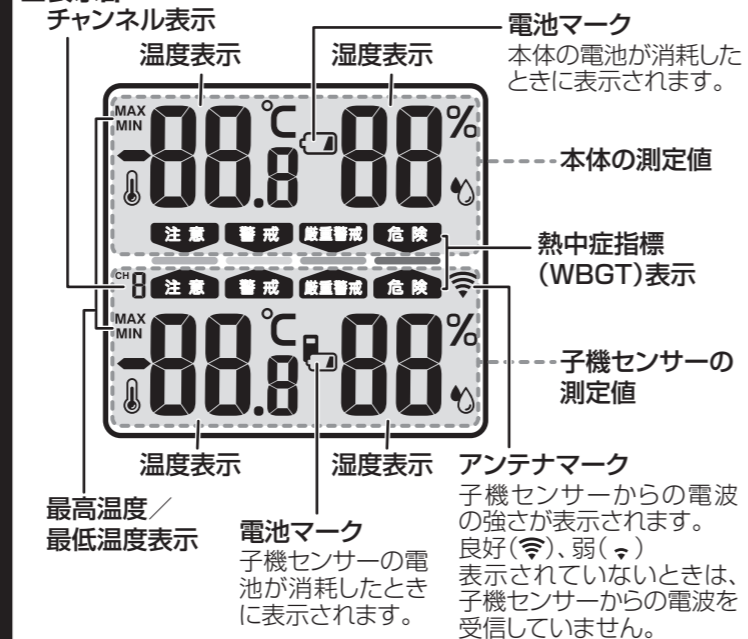
付属品を確認しましょう

- 単3形アルカリ乾電池4本(モニター用)
- 取扱説明書(保証書付)

各部のなまえと機能



■表示部



増設しましょう

本体(親機)を増設することで、測定値を確認する場所を増やすことができます。例えば、本体をリビングルームと寝室に、子機センサーをベランダに置くことで、ベランダの温湿度をリビングルームと寝室でそれぞれ確認できます。

- 1台の本体から温度、湿度を確認できる子機センサーは2台までです。1台の子機センサーの温度、湿度を確認できる本体の台数には制限がありません。
- 本体同士は同期できません。

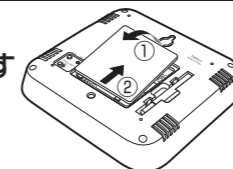
※本体に電池を入れると本体の表示部に子機センサーの測定値が表示されるまで、本体と子機センサーの同期が行われます。本体表示部にアンテナマーク(☑)と子機センサーの測定値が表示されるまでは、ボタン操作を行わないでください。

本体(親機)ご購入の方へ

以下の操作を、5分以内に行ってください。

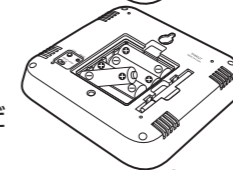
1 増設する本体の電池カバーをはずす

- ①電池カバーを矢印側に引っ張ります。
- ②電池カバーをはずします。



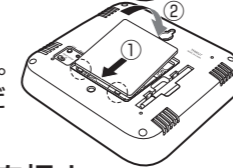
2 電池を入れる

- ①⊕⊖の向きに注意して入れてください。
※必ずバネの出ている⊖側から入れてください。



3 電池カバーを閉じる

- ①電池カバーのツメをくぼみに合わせます。
- ②「カチッ」と音がするまで押し込んでください。

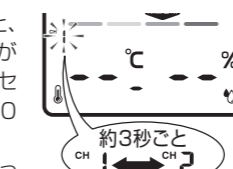


4 既にお持ちの本体のリセットボタンを押す

5 既にお持ちの子機センサーのリセットボタンを押す

※本体、子機センサーの電池を外してしまった場合は、電池を入れ直すことで同じことができます。

- 本体に電池を入れる、またはリセットボタンを押すと、表示部が全点灯で表示された後、本体の温度と湿度が表示され、チャンネル表示が右のように点滅し、子機センサーから送られてくる電波の待機状態になり、約10秒で子機センサーとの同期が完了します。
- 最大5分間、本体表示部のCH1↔CH2が切り替わった後、子機センサーが1台のみ接続されている場合は、片方のチャンネルの表示に固定されます。



設置しましょう

- 急激な温度変化があった場合、周囲環境になじんだ後(約75分後)、正確な値が表示されます。
- 設置する高さや場所により、温度、湿度は変化します。
- 設置場所の温度が-10.0℃以下または50.0℃以上では表示が見えにくくなる場合があります。
- 電気的なノイズが発生するところに設置しないでください。

- 直射日光の当たらない場所、エアコンや加湿器などの送風が本体に直接当たらない場所に設置してください。
- 屋内での使用を想定しており、防水構造、防滴構造ではありません。
- 裏面にスタンド用スティックが付属しています。スタンド用スティックを裏面のスタンド用スティック挿入穴に差し込むと、本体を立てて設置できます。
- 壁にネジ(市販品)などを取り付けて、壁掛け用穴をネジに掛けて壁に設置できます。

子機センサーご購入の方へ

付属品を確認しましょう

- 単3形アルカリ乾電池3本(モニター用)
- 取扱説明書(保証書付)

各部のなまえと機能



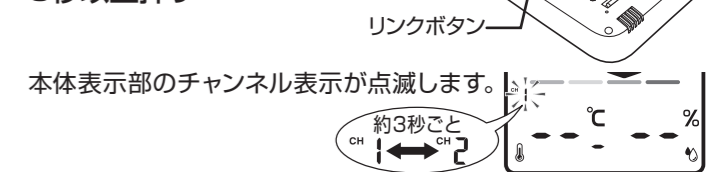
子機センサーご購入の方へ

増設しましょう

子機センサーを増設することで、測定場所を増やすことができます。例えば、本体をリビングルームに、子機センサーをベランダとお子様の部屋などに置くことで、リビングルームに居ながら3か所の温湿度を確認できます。

●1台の本体から温度、湿度を確認できる子機センサーは2台までです。

1 既にお持ちの本体のリンクボタンを3秒以上押す

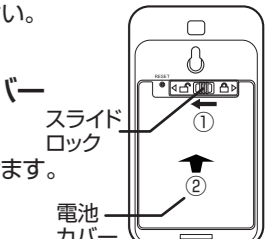


本体のリンクボタンを押した後、以下の操作を5分以内に行ってください。

※本体表示部にアンテナマーク(☑)と子機センサーの測定値が表示されるまでは、本体のボタン操作を行わないでください。

2 増設する子機センサーの電池カバーをはずす

- ①スライドロックを◀側にスライドさせます。
- ②電池カバーをはずします。



3 子機センサーのチャンネル設定をする

チャンネルスイッチを、既にお持ちの子機センサーとは異なる位置に設定してください。

例)既にお持ちの子機センサーがチャンネル「1」の場合は、ここでは「2」に設定してください。

※必ず電池を入れる前に行ってください。



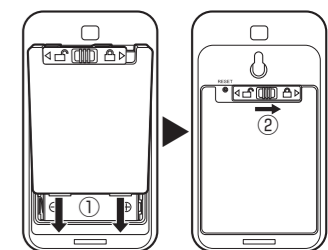
4 電池を入れる

- ①⊕⊖の向きに注意して入れてください。
※必ずバネの出ている⊖側から入れてください。
- ※電池を子機センサーに入れると本体へ送信を始めます。

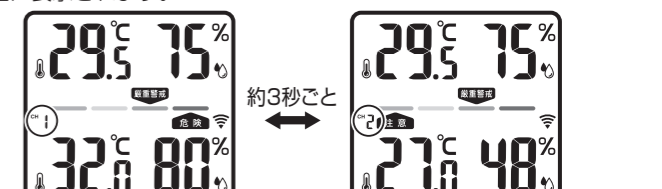


5 電池カバーを閉じる

- ①電池カバーのツメをくぼみに合わせて閉じます。
- ②スライドロックを▶側にスライドさせて、電池カバーをロックします。



- 子機センサー表示部に温度と湿度が約4秒ごとに交互に表示されます。
- 送信が開始され、本体と子機センサーの同期が行われます。約10秒で増設した子機センサーの同期が完了し、本体表示部にアンテナマーク(☑)が表示されます。その後、約1分以内に子機センサー2台の測定値が約3秒ごとに交互に表示されます。



- 一度同期が完了すると、本体はチャンネルごとに子機センサーとの接続を記憶し、そのチャンネルでは他の子機センサーとは接続しません。チャンネルを変更したり、別の子機センサーと同期させる場合は、本体をリセットして、あらためて同期してください。

子機センサーご購入の方へ

設置しましょう

- 急激な温度変化があった場合、周囲環境になじんだ後(約75分後)、正確な値が表示されます。
- 設置する高さや場所により、温度、湿度は変化します。
- 設置場所の温度が−10.0℃以下または50.0℃以上では表示が見えにくくなる場合があります。
- 電氣的なノイズを発生するところに設置しないでください。

子機センサーは離れた場所の温度、湿度を測定して、本体に測定値を送信します。

●子機センサーから本体に測定値を送信できる距離は見通しの良いところで約50mです。本体と子機センサーの間に、障害物がある場合、電波の伝達距離が短くなります。

●子機センサーと本体の間に厚い壁など電波を遮るものがあると測定値が送信できない場合があります。

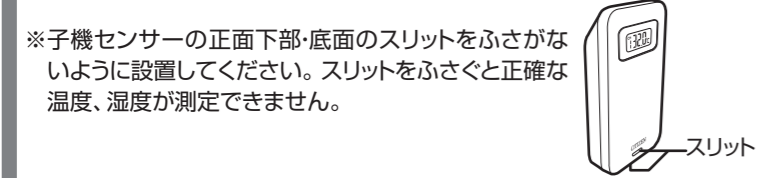
●子機センサーは防滴構造(IPX3)ですが、温湿度測定のためのスリットがあり防水構造ではありません。

●子機センサーの設置場所は以下をご参考ください。

- 直射日光の当たらない風通しの良いところ
- エアコン室外機、換気扇などの送風の影響を受けないところ
- 雨や雪が直接かかったり、跳ね返りがあたらない、ひさしなどがあるところ
- 結露による水滴がつかないところ

●壁にネジ(市販品)などを取り付けて、壁掛け用穴をネジに掛けて設置できます。

●設置後は本体表示部のアンテナマーク(📶)で、電波を良好に受信していることを確認してください。良好に受信していないときは、間に電波を遮るものがないか確認して設置場所を変えてください。



※子機センサーの正面下部・底面のスリットをふさがないように設置してください。スリットをふさぐと正確な温度、湿度が測定できません。

保証規定

つぎのような場合には保証期間内でも有料修理になります。

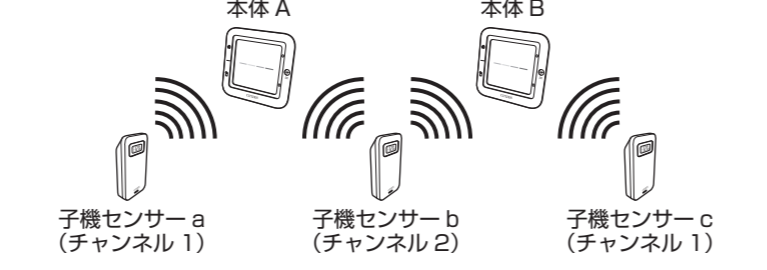
- 誤ったご使用またはお取扱いによる故障または損傷。
- 保管上の不備によるもの、およびご使用者の責に帰すと認められる故障または損傷。
- 火災、地震、水害、異常電圧、指定以外の電源およびその他の天災地変や衝撃などによる故障または損傷。
- 保証書のご提示がない場合。
- 保証書のご購入日、ご購入店名などの記載に不備がある場合、あるいは字句を書き換えられた場合。
- ご使用後の外表面のキズ、破損、外装部品、付属品、消耗品(電池)などの交換。
- ※お買い上げの販売店または弊社にご持参いただくに際しての諸費用は、お客様にてご負担願います。
- 保証書の再発行はいたしませんので大切に保管してください。
- 本保証書は日本国内においてのみ有効です。 This warranty is valid only in Japan.

保証書	持込修理	CITIZEN
<small>このたびは、シチズンコードレス温湿度計 THM527専用増設用オプションをお買い上げいただきまして、まことにありがとうございます。取扱説明書にもとづく通常のお取扱いにおいて、万一年保証期間内に故障が生じた場合は、本保証書を現品に添えて、お買上げの販売店または弊社までご持参ください。保証期間内に限り、無料で修理調整させていただきます。お客様にご記入いただいた本保証書は、保証期間内のサービス活動およびその後の安全点検のために記載内容を利用させていただく場合がございます。あらかじめご了承ください。</small>		
販売名	シチズンコードレス温湿度計 THM527専用 増設用オプション MU-THM527 本体 (親機) TR-THM527 子機センサー	
お客様お名前	様	TEL ー ー
ご住所	〒	
※以下につきましては、必ず販売店にてご記入、ご捺印をお願いいたします。		
ご購入日	年 月 日	
ご購入店		
保証期間	ご購入日より1年間	
シチズン・システムズ株式会社 〒188-8511 東京都西東京市田無町6-1-12		

検査証：本製品は弊社の定められた検査に合格しております。

このような使い方もできます

■**本体Aと子機センサーa,bを同期させ、本体Bと子機センサーb,cを同期させる**



以下の**1～5の操作を、5分以内に行ってください。**

- 本体Aに電池を入れる**
- 子機センサーaのチャンネルスイッチを「1」にして、電池を入れる**

本体Aと子機センサーaが同期し、本体Aは子機センサーa以外のチャンネル1の信号は受信しなくなります
- 本体Bに電池を入れる**
- 子機センサーcのチャンネルスイッチを「1」にして、電池を入れる**

本体Bと子機センサーcが同期します
- 子機センサーbのチャンネルスイッチを「2」にして、電池を入れる**

本体Aと子機センサーb、本体Bと子機センサーbが同期します

※本体、子機センサーにすでに電池が入っている場合は、それぞれのリセットボタンを押しても同じことができます。

※上記1～5の操作どおりにすれば子機センサーaと子機センサーcは混線しません。(一度同期が完了すると、本体はチャンネルごとに子機センサーとの接続を記憶し、そのチャンネルでは他の子機センサーとは接続しません。)

※上記は初回同期の場合の操作手順です。

電池について

- 付属の電池はモニター用ですので、所定の電池寿命を満たさない場合があります。
- 単3形アルカリ乾電池以外は使用しないでください。
- 充電式の電池は使用しないでください。
- 長期間使用しない場合は、電池を外してください。電池からの液漏れにより、故障することがあります。
- 使用済みの電池は、お住まいの自治体のルールに基づいて正しく処分してください。

■こんなときは🏠本体の電池を交換しましょう

●本体表示部に🔋マークが点滅表示されたとき

●本体表示部に何も表示されなくなったとき

1 **本体の電池を新しい電池と4本同時に交換する**

本体の電池を交換すると、本体と子機センサーは自動的に再同期されます。

●最大1分程度で再同期が完了し、本体表示部にアンテナマーク(📶)と子機センサーの測定値が表示されます。

※約5分経過しても本体表示部に子機センサーの測定値が表示されない場合は、本体のリセットボタンを押してから、子機センサーのリセットボタンを押してください。

●約10秒で再同期が完了し、本体表示部にアンテナマーク(📶)と子機センサーの測定値が表示されます。

■こんなときは📱子機センサーの電池を交換しましょう

●本体表示部に🔋マークが点滅表示されたとき

●子機センサー表示部に何も表示されなくなったとき

1 **子機センサーの電池を新しい電池と3本同時に交換する**

2 **5分以内に、本体のリンクボタンを3秒以上押す**

●約10秒で再同期が完了し、本体表示部にアンテナマーク(📶)と子機センサーの測定値が表示されます。

※15秒程度経過しても本体表示部に子機センサーの測定値が表示されない場合は、子機センサーのリセットボタンを押してください。

同期できないときは

■**本体表示部の子機センサーの測定値が℃、%または**
🔋📶🔋%と表示された場合
 本体と子機センサーを再同期してください。

1 **本体のリンクボタンを3秒以上押す**

2 **5分以内に、子機センサーのリセットボタンを先の細いもので押す**

本体と子機センサーの再同期が行われます。

●約10秒で再同期が完了し、本体表示部にアンテナマーク(📶)と子機センサーの測定値が表示されます。

※再同期しても改善されない場合は、子機センサーの設置場所を変更してください。

■こんなときは本体をリセットしましょう

●すでに同期した子機センサーとは別の子機センサーと本体を同期させるとき

●子機センサーのチャンネルを変更するとき

●正しく動作しないとき

※本体をリセットすると、本体は子機センサーの情報を受信するモードに入ります。また、最高温度／最低温度の記録は消去されます。

1 **本体のリセットボタンを先の細いもので押す**

2 **「増設しましょう」の手順に従って、本体と子機センサーを同期させる**

上記でも解決できない場合や、本体や子機センサーに何も表示されない場合は、本体と子機センサーの電池を取り出し、「増設しましょう」の手順で電池を入れ直してみるか、すべて新しい電池と交換してください。

保管とお手入れのしかた

■**直射日光が当たる場所、高温多湿の場所、塩分や硫黄分の多い場所、ほこりの多い場所や水のかかる場所には保管しないでください。また、水洗いもしないでください。**
 故障の原因になります。

※設置場所の目安は「設置しましょう」をご参照ください。

■**長期間使用しない場合は、電池を外してください。**

電池からの液漏れにより、故障することがあります。

■**熱湯・ベンジン・シンナーなどは使用しないでください。**

■**本体と子機センサーの汚れがひどいときは中性洗剤をしみこませた布で汚れをよく拭き取り、乾いた布で拭いてください。**

■**本体と子機センサーのスリットからゴミや洗剤、水などが入らないように注意してください。**

■**本体と子機センサーを廃棄するときは、お住まいの自治体のルールに基づいて正しく処分してください。**

温度・湿度の異常表示について

温度や湿度の値が高い場合や低い場合、表示部に次のように表示されます。

温度、湿度の条件	表示部
温度が−30℃未満の場合 (湿度は表示されません。)	Lo℃ -- % 🔋📶🔋
温度が−30℃～0℃未満の場合 (湿度は表示されません。)	-0.1℃ -- % 🔋📶🔋
温度が60℃を超える場合 (湿度は表示されません。)	Hi℃ -- % 🔋📶🔋
湿度が20%未満の場合	25.8℃ Lo % 🔋📶🔋
湿度が90%を超える場合	25.8℃ Hi % 🔋📶🔋

故障かな？と思ったら

修理、サービスに出される前に、次の点をご確認ください。

こんなとき	確認するところ	直しかた
本体の表示部に何も表示されていない	電池が消耗していませんか？ 電池の🔋📶🔋の向きが間違っていないですか？	新しい電池と交換してください 電池を正しい向きに入れてください
アンテナマーク(📶)が表示されていない	子機センサーの電波の受信状態が悪い状態または受信していない状態が1分以上経過しています	子機センサーと本体の距離を50m以内にしてください 子機センサーからの電波を遮っているものを除いてください
℃、%が表示される	本体をリセットしてから5分経過しても、本体が子機センサーからの電波を受信していません	本体と子機センサーを再同期してください 上記で解決しない場合は、本体と子機センサーの電池を取り出し、電池を入れ直し、再同期してください
🔋📶🔋、🔋%が表示される	子機センサーの電波を1時間以上受信していません	子機センサーの電池を新しい電池と交換してください
子機センサーの表示部に何も表示されていない	子機センサーの電池が切れています	子機センサーの電池を新しい電池と交換してください

◆故障を発見した場合はただちに使用を中止し、分解せず、販売店または	商品に関するご相談、お問い合わせは、弊社 お客様相談室 でお受けいたします。 受付時間：10～17時 月～金(祝祭日、年末年始を除く)
シチズン・システムズ株式会社	0120-88-6295 通話料金は無料です。
お客様相談室	E-mail: support@systems.citizen.co.jp http://www.citizen-systems.co.jp
お問い合わせください。	

製品仕様

販 売 名	シチズンコードレス温湿度計 THM527専用 増設用オプション
MU-THM527 本体 (親機)	
表 示	デジタル表示方式
熱中症指標表示	「注意」、「警戒」、「嚴重警戒」、「危険」の4段階表示
温度測定範囲	−30.0℃～60.0℃*1
温度最小表示	0.1℃
温度測定精度	±1℃(0.1℃～39.9℃)/±2℃(−30.0℃～0.0℃、40.0℃～60.0℃)
湿度測定範囲	20%～90%
湿度最小表示	1%
湿度測定精度	±5%(31%～80%)/±10%(20%～30%、81%～90%) それぞれ温度20℃～30℃の場合
測 定 間 隔	約1分
電 源	DC6V(単3形アルカリ乾電池4本)
電 池 寿 命	約1年(温度20℃～25℃、湿度40%～60%、子機センサー1台接続の場合 アラートランプの点灯により電池寿命は短くなります)
寸 法	約幅148×高さ140×奥行25mm
質 量	約227g(電池含まず)
付 属 品	単3形アルカリ乾電池4本(モニター用)、取扱説明書(保証書付)
TR-THM527 子機センサー	
表 示	デジタル表示方式
温度測定範囲	−30.0℃～60.0℃*1
温度最小表示	0.1℃
温度測定精度	±1℃(0.1℃～39.9℃)/±2℃(−30.0℃～0.0℃、40.0℃～60.0℃)
湿度測定範囲	20%～90%
湿度最小表示	1%
湿度測定精度	±5%(31%～80%)/±10%(20%～30%、81%～90%) それぞれ温度20℃～30℃の場合
測 定 間 隔	約1分
設 置 距 離	約50m(遮蔽物のない、見通しのよい空間距離)
構 造	防滴構造(IPX3)*2
電 源	DC4.5V(単3形アルカリ乾電池3本)
電 池 寿 命	約1年(温度20℃～25℃、湿度40%～60%の場合)
寸 法	約幅66×高さ120×奥行22mm
質 量	約91g(電池含まず)
付 属 品	単3形アルカリ乾電池3本(モニター用)、取扱説明書(保証書付)

*1 本体および子機センサーの設置場所の温度が−10.0℃以下または50.0℃以上では表示が見えにくくなる場合があります。

*2 IPX3とは、IEC60529によって規定された水に対する保護を示しており、垂直より左右60°以内からの降雨によって機器内部に有害な影響を受けないように保護されています。

※本製品、及び取り出した古い電池を廃棄する場合は、お住まいの自治体のルールに基づいて正しく処理してください。

※内蔵されている無線設備の分解・修理・改造をしないでください。電波法に抵触するおそれがあります。

※本製品は日本国内においてのみ使用できます。海外で使用すると、その国の電波法に抵触するおそれがあります。

※本製品は改良のため、予告なしに仕様変更する事があります。